



おうち時間の使い方

ゴールデンウィーク真っただ中、みなさんいかがお過ごしでしょうか。例年だと学年の変わり目の4月はどの学年も慌ただしく、このGWはちょっとゆっくり過ごすことができる大切な時間でした。今年についてはそのようなメリハリはないですが、各自がいま必要と思うことにきちんと取り組んでくれていること、信じています。1年生については、なかなか外出もできないだろうということと、学習習慣の定着という目的で、今日から6日についても課題が示されています。今はおうちで頑張ってください！

そんなおうちで過ごす時間が増えたみなさんが有意義な時間が過ごせるよう、各機関が様々なコンテンツを無料公開してくれています。その中で、先生の目に留まったものが1つ。何と、2017年に行われた Mr.Children（ミスチル）の結成 25 周年のライブ映像が Youtube で公開されるというのです！ 先生はミスチルの大ファンですから、これは嬉しい情報でした。実際に4月 18 日、19 日に公開されたライブ映像を見ましたが、ものすごく元気をもらえました。ライブ映像は現在も公開中（期限は未定）ですので、まだ見ていない、ミスチルなんて知らないという人はぜひ！（ただし、インターネット環境によっては、視聴の際に通信料が発生します。）

そのライブ映像の最後に歌われていたのが「終わりなき旅」という曲です。この曲が発売されたのは、1998 年の10月で、当時中学3年生の、いわゆる受験生だった先生は、この曲に強く背中を押してもらった覚えがあります。

その頃の先生は、「教師になりたい」という目標は定まっていたものの、それに至る道の多さに迷い、さらにその中から1つを選択するという責任の重さに押しつぶされそうでした。もしも、選んだ道の先に、なりたい自分がいなかったら…失敗は取り返せるのだろうか… そう思うとぞっとして、親や担任の先生らと進路の話をするのが嫌でした。そんな時に、この曲を聴き、心にかかっていた靄が晴れたように感じました。

閉ざされたドアの向こうに 新しい何かが待っていて きっときっとって 僕を動かしてる
いいことばかりではないさ でも次の扉をノックしたい もっと大きなはずの自分を探す 終わりなき旅

うまくいくことばかりではないかもしれない。でも、それですべてが終わるわけでもない。とりあえず自分の信じた道を進み、そこでがむしゃらに頑張ればいいのか。そんな前向きな気持ちになりました。それから 20 年以上たった今、自分は教師として仕事をすることができています。中学卒業後、「これで良かったのか？」と自問することも何度かありましたが、結果的に『なりたかった自分』になれているということは、あの時迷いながら選んだ選択肢は、少なくとも間違いではなかったのかなと思っています。



息を切らしてさ 駆け抜けた道を 振り返りはしないのさ ただ未来へと夢を乗せて…

ちなみに動画のライブは 2017 年の熊本で行われたもので、熊本で大地震が起こった翌年のことでした。紹介した終わりなき旅を歌う前にも「過去でなく未来を見据えて」というボーカルの桜井さんの言葉が入りますが、選曲にも大地震の被害から立ち上がる熊本の方たちを勇気づけたいという意味を感じました。そのうちの1曲目「CENTER OF UNIVERSE」にも、こんな歌詞があります。

どんな不幸からも喜びを拾い上げ 笑って暮らす才能を誰もが持ってる
イライラして過ごしてんなら愛を補充 君へと向かう恋の炎が燃ゆる
当たり散らしは言わずもがなのタブー 総てはそう 僕のとらえ方次第だ



僕のとらえ方次第…今はコロナウイルスによる混乱の最中でそう思えなくても、いくら時間が経った後、そう笑って思い返せるといいなと思います。そのためのステイホーム、おうち時間です。先生のおススメはミスチルですが、他にもたくさんのアーティストが動画を公開しています。勉強の合間に見れば、きっと気分が上がりますよ！ 学校が始まった際には、みなさんのお気に入りも教えてくださいね。